

議員全員協議会

市から議会へ次のような報告がありました。

有限会社ワールドファームと協定を締結して市の課題を解消

市が抱える課題

- 高齢化の進行
- 経営体の減少(農家数)
- 遊休農地の増加



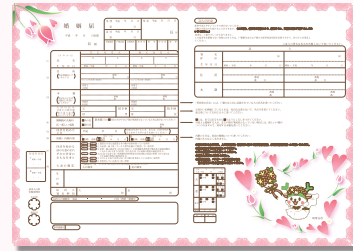
有限会社ワールドファームの力

- 全国5都市と協定実績
7割以上が20歳代の若手集団
- 新規就農の育成
 - 自給率向上のため、海外産の流通野菜を国産化
 - カット野菜など6次産業化

ふっかちゃんオリジナルデザインの婚姻届と出生届



11月1日より
ふっかちゃんのイラスト入り婚姻届と出生届が入手できるようになりました。
市ホームページよりダウンロードできます。



議会のうごき

10月	11月	12月
日 曜	日 曜	日 曜
5 (水) 広島県呉市行政視察受入れ	9 (水) 深和会行政視察 ~11日 新潟県胎内市ほか ●介護福祉サービス ●空き家対策事業	1 (木) 総務委員会 2 (金) 福祉文教委員会
14 (金) 議員クラブ静岡県藤枝市訪問 ~15日	10 (木) 公明党行政視察 ~11日 岩手県宮古市ほか ●学ぶ防災プログラム ●グリーンツーリズム	5 (月) 産業建設委員会
18 (火) 愛知県碧南市行政視察受入れ 19 (水) 深谷市戦没者追悼式	深政クラブ行政視察 ~12日 兵庫県赤穂市ほか ●赤穂市高齢者保健福祉計画(高齢者見守りネット)と介護保険事業計画 ●新庁舎建設	8 (木) 一般質問 9 (金) 一般質問
21 (金) 本庄市議会及び伊勢崎市議会合同研修会、懇親会	17 (木) 議会運営委員会、議員全員協議会、新庁舎建設特別委員会	12 (月) 一般質問
27 (木) 議員全員協議会	24 (木) 議会開会、議案説明 29 (火) 議案質疑	14 (水) 議会閉会、議員全員協議会、新庁舎建設特別委員会

正

誤

前号16ページ 議員全員協議会の岡部公民館の建設予定地に誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。

深谷のお酒で乾杯しましょう

「深谷市の酒で乾杯を推進する条例」は、深谷市の酒で乾杯する習慣を広めることにより、酒造業その他市内産業の発展に寄与することを目的に、平成28年3月に制定されました。県内では秩父市、小川町に続き3番目になります。全国に先駆

けて制定された京都府では、条例が施行された平成25年1月以降、日本酒の出荷量が増加しました。
埼玉県は清酒出荷量全国第4位の酒処であり、35の酒蔵があります。深谷市は全国有数の野菜産地として広く市民に認知されていますが、酒蔵が3つあることをご存知でしょうか。
市内の酒の年間出荷量は、日本酒(一升瓶)が約17万本、ねぎ焼酎(720ml)が約2400本です。
今回の条例制定を機に、市内の酒蔵を紹介いたします。



「東白菊」
「菊泉」
「ねぎらい」



(有)藤橋藤三郎商店 東白菊
深谷市仲町4-10

江戸時代の末期、1848年に創業者が越後の柿崎より現在の地に移り、酒造りを始めた。関東の東(あずま)に酒の清らかなさを白、清酒の香りを菊で表現している。

丸山酒造(株) 深谷市横瀬1323 金大星正宗

明治6年創業時からの酒名。明治時代の娯楽である大相撲の殊勲「金星」にちなみ酒造業で大成するようにと創業者丸山和吉が命名した。



ねぎらい

深谷ねぎ焼酎づくりの会が提案し、深谷産のねぎと米を原料に造った乙類焼酎。ねぎのやさしい香りとほっとする甘さが絶妙。



滝澤酒造(株) 菊泉
深谷市田所町9-20

菊のように香り高く、泉のように清らかな酒という意味で命名された。全国新酒鑑評会で受賞実績多数。

瞬喜道

埼玉工業大学の学生が、市内の農家と協働で生産した、ブランド米「彩のかがやき」を使用して丸山酒造(株)が造った特別純米酒。